

2015 本庄市職員募集案内



このまちの
「要」となれ!!



●市長からのメッセージ

本庄市に興味を持ってくださった皆さん、こんにちは！
本庄市長の吉田信解です。

突然ですが、皆さんにとって仕事ができる人とは、どのような人ですか？

私の考える仕事ができる人とは、仕事の要点をつかんでいる人です。

様々な情報が交錯する時代だからこそ、「事の本質」、「要」を押さえる努力が我々には求められていると考えるからです。

公務員を目指す皆さんも、仕事は何のためにあり、「要」が何であるかをじっくり考えてみてはいかがでしょうか？

本庄市は、若い職員が持てる力を存分に発揮している活気に満ちた自治体です。
これからの本庄市の「要」となる皆さんを心よりお待ちしております。



本庄市長 吉田信解

●本庄市の概要

本庄市は東京から80km圏、埼玉県の西北に位置します。地形は概ね平坦で安定した地盤を有していますが、南西部は500m級の山々が連なる山間地となっています。自然災害は少なく、気候は夏に雨量が多く、冬に少ない東日本型気候であり、水と緑豊かな自然環境に恵まれたところです。

●本庄市のデータ (平成27年4月1日現在)

人口 79,246人

世帯数 32,903世帯

面積 89.69km²

職員数 533人

主要な交通網

鉄道

JR上越新幹線 本庄早稲田駅

JR高崎線 本庄駅

JR八高線 児玉駅

道路

関越自動車道 本庄児玉IC

国道17号、254号、462号

●本庄市の取り組みを紹介します

【本庄市合併10周年 と 観光元年】

本庄市は本年度で合併10周年を迎えます。それに伴い、合併10周年記念花火大会や記念式典等の開催を予定しています。また、本年を「観光元年」と位置づけ、本庄市にある地域資源を大きくPRし、観光政策に積極的に取り組む方針を打ち出しました。市民全員参加型の観光政策を進め、将来的には、海外の観光客にも訪れていただけるような「観光のまち本庄」を目指します。



【世界に誇れる歴史と文化財】



競進社模範蚕室

世界遺産に登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」。本庄市の「競進社模範蚕室」・「旧本庄商業銀行煉瓦倉庫」・「高窓の里」も絹産業遺産群として文化的価値の高いものです。現在、伊勢崎市や深谷市と連携して絹産業遺産群の輪を広げ、地域活性化の起爆剤にできるよう新しい観光ルートの開拓に全力で取り組んでいます。

【日本サッカーを応援する自治体連盟に加盟】

本庄市は、「日本サッカーを応援する自治体連盟」に加盟し、日本サッカー協会と協力してサッカー日本代表を応援しています。6月には「FIFA ワールドカップカナダ2015」に出場する、なでしこジャパンを応援する取り組みとして、2010・2014年に男子日本代表に贈呈された「必勝だるま」と2011年に世界一となった女子日本代表に贈呈された「必勝だるま」と「選手のサインボール」の展示を行いました。



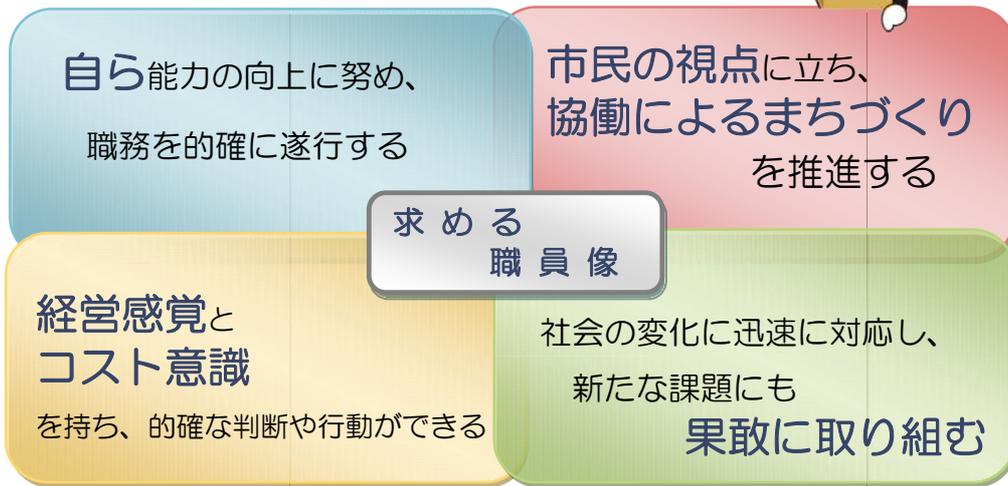
【公共施設再編への取り組み】



アスピアこだま(児玉総合支所、児玉公民館、児玉児童センター、塙保己一記念館)

市の公共施設は、建築後30年を経過する建造物等が数多く存在するため、老朽化等により設備機器の更新や施設の修繕が急激に増えています。現在の公共施設をすべて維持することは困難であるため、公共施設の今後のあり方を検討し、時代の変化と市民ニーズに対応できる公共施設の再編に取り組んでいます。

●本庄市の求める職員像



地方自治体は自らの判断と責任により、地域の実情に沿った行政を展開していくことが求められています。厳しい財政状況や人口減少時代において、本庄市では、魅力あるまちづくりに取り組むため、既成概念にとらわれずに、自ら考え・行動し、市民全体のため・世のために真に必要な仕事を見極め、市民と共に課題に取り組む職員を求めています。また、仕事に対して地道にコツコツと取り組みながらもスピード感を忘れることなく、物事のチャンスを見定めて確実に掴めるよう、常に先見性を持ち、使いこなす感覚を求めています。

理想や夢を掲げ、どんな困難・課題にも負けずに立ち向い、明日の本庄市をつくりたい！そんなやる気のある皆さんの応募をお待ちしています。

●先輩職員からのメッセージ



木田 めぐみ 主事

総務部 行政管理課
行政管理係

平成21年度採用 一般事務

異動歴/H21.4 市民課
H25.4 現所属

Q 現在の仕事の内容

A 私の所属する行政管理係では、条例や規則の制定・改廃をする際の審査を行う法規事務、情報公開や個人情報保護に関する事務等を行っています。

今後、地方分権が進むことで、法規審査事務の担う役割は更に大きくなると考えられます。この、時代変化に対応していくために、迅速かつ正確な法規審査が出来るよう日々業務に励んでいます。

Q 印象に残っていること

A 入庁後、4年間所属した市民課では、婚姻などの届出受付や住民票などの証明書発行業務を行いました。

窓口業務を通して、さまざまな場面に立ち会い、市役所の仕事は、市民の方々の生活に直結しているということをも身を持って学びました。直接市民の方々のご意見やお悩みを聞くこともあり、市役所が果たさなければならぬ役割の大きさを感じました。

Q 受験生のみなさんへ

A 市役所の仕事は幅が広く多岐に渡るため、市役所には自分の可能性を広げることができる環境があります。その分、身につけなければならない知識や能力も多いですが、新しいことを学ぶことは自分の成長にもつながります。自分次第で、限りなく成長の出来る環境だと思えます。将来なりたい自分を描き、強い意志を持ってきてください。

一緒に働ける日を楽しみにしています。



Q 現在の仕事の内容

A 収納課では納付された税金の管理や納税の呼びかけ、差押え等の徴収業務を行っています。

私が所属している管理係では、銀行やコンビニで納められた収納情報の取込、口座振替、税額より多く納められた方への還付作業が主な仕事です。間違えの無いよう、日々緊張感を持って業務に臨んでいます。

Q 印象に残っていること

A 本庄市は外国人の方が多く住んでいます。税金は、外国人にも日本人同様に課税されます。収納課から発送する通知は現在全て日本語のため、還付の通知が届いても、還付の意味が分からなく、通知書の金額を払わなくてはいけないのかと不安そうに来庁された方がいました。私も外国語は全くできませんので、日本語交じりのつたない英語で身振り手振りを交えながら説明をしました。理解して頂き、笑顔で帰られたのが印象に残っています。

Q 受験生のみなさんへ

A 市役所に勤めるようになり、驚いたのが多岐に渡る市の業務と職員の意識の高さです。全ての業務は市民の生活をより良くするという点で共通しており、職員一人ひとりが本庄市の為を考えて働いていると感じます。その中に身を置けることは大変刺激になり、私も頑張らねばという気持ちにさせてくれます。このような環境で、一緒に本庄市の為に働いてみませんか？



大澤 久美子 主事

総務部 収納課
管理係

平成24年度採用 一般事務

異動歴/H24.4 現所属



赤坂 仁 主事

保健部 介護いきがい課
いきがい係

平成24年度採用 一般事務

異動歴/H24.4 現所属

Q 現在の仕事の内容

A 介護いきがい課は高齢者への福祉サービス窓口として、高齢者及びその家族の方への様々な支援を行っています。所属するいきがい係で、私は老人クラブ連合会の事務局を担当しています。スポーツ大会や教養講座等のイベントを通して、高齢者の方々がいきがいを持って元気に生活ができるようサポートをしています。

Q 印象に残っていること

A 老人クラブ連合会の仕事は、市民の方との協力が非常に大切です。よりよいイベントとするために会議を重ね、互いに意見を出し合いながら進行していきます。その中で、事業が成功し「次も楽しみにしているよ。」と声をかけていただいた時の事は、今でも印象に残っています。市民の方の生活に直接関わり、人との繋がりの中で仕事ができることが、醍醐味であるとともに大変貴重な経験となっています。

Q 受験生のみなさんへ

A 市役所の業務は、市民生活に密接に関わる非常に責任あるものです。また、業務は多岐に渡り、さまざまな経験をつむことができます。そのなかで本庄市のため、市民のためにこういった仕事がしたいか、どのような職員になりたいかイメージしてみてください。

魅力ある本庄市を目指し、一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



Q 現在の仕事の内容

A 農業振興係では、農業経営の育成支援や鳥獣被害防止などの業務を行っています。私は、鳥獣・畜産関係を担当しており、主に有害鳥獣による農作物被害の防止対策などに努めています。市内の猟友会と連携し、有害鳥獣の捕獲委託や研修会のほか、実際に現場におもむき電気柵の設置などを行います。こうした地域一体となって行う事業を通じ、本庄市の農業発展の一端を担えることにやりがいを感じます。

Q 印象に残っていること

A 平成26年2月に発生した大雪により、本庄市においても農業用ハウスに甚大な被害が発生しました。現在も雪害に係る補助事業を継続して行っています。生活の基盤を失った農家の方の不安を少しでも緩和できるように、農家の方に寄り添った接客や正確な事務を日々心掛けています。

Q 受験生のみなさんへ

A 市の業務は多岐に渡り、その全てが市民の生活を支えています。そして、困ったときに市民が頼りにするのが市役所であると考えてください。その中で、私は「市民が誇れる本庄市をつくる」という思いを入庁時に描きました。皆さんもぜひ、どんな本庄市にしたいか、どんな職員になりたいか思い描いてみてください。その強い思いで、他にはない本庄市を一緒につくっていきましょう。



佐藤 勇斗 主事

経済環境部 農政課
農業振興係

平成25年度採用 一般事務

異動歴/H25.4 現所属



木村 貴之 主任

教育委員会事務局 生涯学習課
生涯学習係

平成20年度採用 一般事務

異動歴/H20.4 建設課
H24.4 現所属

Q 現在の仕事の内容

A 生涯学習とは人々が生涯に行うあらゆる学習を意味します。生涯学習課では子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に市民総合大学や公民館活動といった広範多岐にわたる学習機会を提供しています。

私は市民総合大学の担当としてさまざまな分野の専門家を講師に招き、講座の企画・運営を行っています。市民の要望を的確に捉え、満足していただける講座を企画することを念頭に置き業務を行っています。

Q 印象に残っていること

A 市役所は数年に一度異動があります。私が採用後4年間所属した建設課では境界査定という仕事を担当していました。現所属と比較すると、業務内容や接する市民も全く異なります。異動当初は、全てが一からのスタートで戸惑いもありましたが、初心に帰り、多くの知識を得られ、視野が広がったと実感しています。

Q 受験生のみなさんへ

A 「仕事」は「学習」です。私たちが経験し身につけたものはすべて学習であり、人間は学習によって形成されているといえます。市役所は多岐にわたる分野の集合体であり、他では味わえない様々な経験が得られる場所です。「ひとつづくりはまちづくり」であり、意欲溢れる皆さんの成長が本庄市の活性化につながります。一緒に成長していきましょう。



Q 現在の仕事の内容

A 私は3歳児クラスの担任をしています。歌をうたったり、元気に体を動かしたりして、日々成長していく子どもたちと共に充実した毎日を送っています。この時期の子どもたちは社会性が芽生え、子ども同士のコミュニケーションも増えてきます。それだけに難しさもありますが、子どもたちの成長を毎日実感できる喜びと感動があります。

Q 印象に残っていること

A 定期的に行う運動会や生活発表会などの園内行事です。まずはどのようなことをするのかを考え、子どもたちと毎日少しずつ練習に励みます。子どもたちの頑張る姿や少しずつ上達していく姿には毎年感動しますが、特に本番での堂々とした姿には心動かされます。体力、気力共に必要な仕事ですが、子どもたちの笑顔や保護者の方から温かい言葉を頂いたときには、本当にこの仕事をしていてよかったと思います。

Q 受験生のみなさんへ

A 保育士は未来を担う子どもたちを育てる大切な仕事をしています。故に、大変なこともたくさんあります。しかし、それ以上に子どもたちからパワーをもらい自分自身が成長できる、とてもやりがいのある仕事だと思います。毎日が、笑ったり・泣いたり学びの場であるからこそ、「今」という貴重な時間に出会える喜びを感じてみませんか？



紫藤 彩華 保育士

福祉部 子育て支援課
久美塚保育所
平成26年度採用 保育士
異動歴/H26.4 現所属



大島 直 技師

都市整備部 建設課
道路整備係
平成24年度採用 土木技師
異動歴/H24.4 現所属

Q 現在の仕事の内容

A 道路整備係では、道路改良工事と橋梁修繕工事を行っています。道路改良とは道路混雑解消のための道路拡幅工事やバリアフリー工事を行います。橋梁修繕とは老朽化した橋の長寿命化のための補修工事を行います。道路の利用状況や地元の方々の意見から将来を見据えた計画を立て、利用者が安全に安心して利用してもらえるように考えながら仕事を行っています。

Q 印象に残っていること

A 道路工事は多くの関係する機関の専門家と協力しながら仕事を行います。関係機関の方と互いに信頼して仕事を行うためには、それ相応の準備をしなければなりません。そのためには、関係書籍を調べ、現地確認を行います。事業者と請負者の立場や利用者と地元住民の立場に立って何が必要であるか、どこまで考えられているかが重要なことであるといつも実感しています。

Q 受験生のみなさんへ

A 本庄市役所はサポートがしっかりした職場だと思います。共通の目的のために、助け合いながらチームとして仕事を行う環境があります。一つの目標に向かって、チーム一丸となり仕事をすることは充実感もあり、また楽しいことです。辛いことや難しいこともありますが、それを一つずつ解決することで新たな目標を見つけることができます。本庄市役所は絶対におすすめの職場です。

●本庄市行政組織図（平成27年度）



●過去の試験実施状況

※受験者数が1人以上の職種・区分を掲載しています。

平成26年度					平成25年度				
職種	区分	受験者数	最終合格者数	倍率	職種	区分	受験者数	最終合格者数	倍率
一般事務	大学卒	82	12	6.8	一般事務	大学卒	78	17	4.6
	短大卒	4	0	—		一般事務(身障)		1	0
	高校卒	8	1	8.0	技術(土木)	大学卒	1	0	—
一般事務(身障)	4	1	4.0	短大卒		1	0	—	
技術(土木)	大学卒	7	3	2.3	技術(建築)	大学卒	1	1	1.0
	短大卒	1	0	—		短大卒	1	0	—
	高校卒	2	0	—	保育士	18	4	4.5	
保育士		14	4	3.5					

●今年の試験スケジュール

【第1次試験日】 平成27年9月20日（日）

【受付期間】 平成27年8月6日（木）～8日（土）

●問合せ先



本庄市役所 総務部 行政管理課 職員係

〒367-8501 本庄市本庄 3-5-3 Tel.0495-25-1160

URL <http://www.city.honjo.lg.jp/>